

4年	理科	4月	単元名『あたたかくなると』	2 / 5				
ねらい	春の生き物の様子に興味をもち、植物の開花や出葉、動物の出現や活動を観察して記録しながら捉え、今後1年間の変化について調べていく見通しをもつ。							
活用場面	終末							
活用の仕方	1 サクラやイチヨウ、アジサイなどの様子を調べて記録する。 2 「花が咲く時期が違うサクラがあるけど、種類が違うのだろうか？ 調べてみる。」							
参考図書	・『ウメ・モモ・サクラ—どこがちがうか、わかる本？』/赤木かん子/新樹社/NDC479/No. 7145 ・『小学館の図鑑NEO 花』/多田多恵子ほか(監修)/小学館/NDC627/No. 7364							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型	○	表現型	

4年	理科	4月	単元名『動物のからだのつくりと運動』	4 / 4				
ねらい	人やほかの動物の体には、骨・筋肉・関節などがあって、それらのはたらきによって体が動くことを捉え、体のつくりと運動との関わりについて考えることができる。							
活用場面	単元の終末							
活用の仕方	1 単元のまとめをする。 2 「昆虫やミミズなどにも骨や筋肉があるのだろうか？ 調べてみよう。」							
参考図書	・『実物大人体図鑑①～③』/坂井建雄(監修)/ベースボールマガジン社/NDC491/No. 7540 ・『人体絵本—めくってわかるからだのしくみ—』/デュリア・フォルネリ/ポプラ社/NDC419/No. 6092 ・『小学館の図鑑NEO 動物』/***/小学館/NEC489/No. 6924 ・『学研の図鑑 動物』/今泉忠明(監修)/学習研究社/NDC031/No. 5665 ・『スーパーワイド版講談社 動物のふしぎ』/中村一恵/講談社/NDC031/No. 5385							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型	○	表現型	

4年	理科	5月	単元名『動物のからだのつくりと運動』	3～4 / 4				
ねらい	人の体の全身の骨や筋肉のつくりと動き方について、自分の体を動かしたり触ったりするとともに、資料などを活用しながら調べ、まとめることができる。							
活用場面	展開・終末							
活用の仕方	1 人のからだにある筋肉や骨の役割や動きについて学ぶ。 2 「人のからだには実際に何個ぐらい骨があるのだろうか？ どこの骨が多いのだろうか？ 調べてみよう。」							
参考図書	・実物大人体図鑑②骨 (7539) ・小学館の図鑑NEO 人間 (7371) ・人体絵本 (6092)							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型	○	表現型	

4年	理科	5月	単元名『電気のはたらき』					1 / 7
ねらい	乾電池でモーターを回したときのモーターの回る向きが乾電池の向きによって違うことに興味をもち、電流の向きとの関係を調べようとする。							
活用場面	終末							
活用の仕方	1 回路ができると乾電池の+極から-極に電流が流れることをまとめる。 2 「単3電池と3年生で使った単1電池には、どんな違いがあるのだろうか？」							
参考図書	・『ビジュアル理科事典』/市村均/学研プラス/NDC403/No. 7982							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型	○	表現型	

4年	理科	6月	単元名『雨水のゆくえと地面のようす』					5 / 5
ねらい	水は、高い場所から低い場所へと流れて集まること、水のしみ込み方は、土の粒の大きさによって違いがあることを理解している。							
活用場面	終末							
活用の仕方	1 実験を通して、雨水の流れる向きと地面の傾きには関係があることを学ぶ。 2 身近なところでおきた水による災害、水の害から暮らしを守る施設について知る。 3 「水の害による災害には、どんなものがあるの？暮らしを守るための他の工夫は？調べてみたい。」							
参考図書	・学校では教えてくれない大切なこと⑩身近な危険 防災と防犯 (7232) ・小学生のスキルール 防犯・防災イラストBOOK (8086)							
活用分類	興味・関心喚起型	○	理解型	○	発展型	○	表現型	

4年	理科	6月	単元名『雨水のゆくえと地面のようす』					1 / 5
ねらい	水は、高い場所から低い場所へと流れて集まること、水のしみ込み方は、土の粒の大きさによって違いがあることを理解している。							
活用場面	展開							
活用の仕方	1 地面が傾いていない状態のことを「水平」と表現することを知る。 2 「水平という言葉はどのような現象をもとにして作られたのだろうか？」							
参考図書	・小学新国語辞典 (7762)							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型		表現型	

4年	理科	6月	単元名『雨水のゆくえと地面のようす』					5 / 5
ねらい	水は、高い場所から低い場所へと流れて集まること、水のしみ込み方は、土の粒の大きさによって違いがあることを理解している。							
活用場面	終末							
活用の仕方	1 身近なところでおきた水による災害、水の害から暮らしを守る施設について知る。 2 「水の害につながる大雨や台風って、どうしておきるのだろうか？調べてみたい。」							
参考図書	・調べて学ぶ 地球と天気⑧気候のうつりかわり (877) ・調べて学ぶ 地球と天気⑨台風のエネルギー (878) 災害を知る (8355)							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	○	発展型	○	表現型	

4年	理科	7月	単元名『暑くなると』	3 / 4				
ねらい	春に観察した動物の、この頃の活動の様子を観察して、その変化を記録する。							
活用場面	終末							
活用の仕方	1 ツバメ・オオカマキリ・ナナホシテントウ・ヒキガエルなどの様子を観察する。 2 「観察池にいるカエルの種類は何なのだろうか？ 調べてみよう。」							
参考図書	・『スーパーワイド版講談社 カエル』/種村ひろし/講談社/NDC031/No. 5163 ・『小学館の図鑑NEO 両生類・はちゅう類』/***/小学館/NDC480/No. 6928							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型	○	表現型	

4年	理科	7月	単元名『夏の星』	2 / 2				
ねらい	夏の星や星座を観察して、星にはいろいろな明るさや色があることや星の集まりに名前を付けたものを星座ということをつまえることができる。							
活用場面	単元の終末							
活用の仕方	1 星の明るさや色には違いがあることをまとめる。 2 「なぜ、星には明るさや色に違いがあるのだろうか？ 調べてみよう。」							
参考図書	・『小学館の図鑑NEO 宇宙』/池内了ほか(監修)/小学館/NDC440/No. 7375 ・『絵でみる宇宙大地図 THE SPACE ATLAS』/ヒーザー・クーパー/同朋舎/NDC210/No. 5187 ・『21世紀子ども百科 宇宙館』/八巻孝雄(発行人)/小学館/NDC913/No. 5137 ・『小学館の図鑑NEO 星と星座』/渡辺潤一ほか(監修)/小学館/NDC443/No. 7376 ・『星座を見つけよう』/H・A・レイ/福音館書店/NDC443/No. 7252 ・『星・星座(新ポケット版学研の図鑑)』/藤井旭(監修)/学習教育出版/NDC443/No. 7251 ・『学研の図鑑 星・星座』/堀源一郎(指導・執筆)/学習研究社/NDC031/No. 5428 ・『ビジュアル理科事典』/市村均/学研プラス/NDC403/No. 7982							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型	○	表現型	

4年	理科	7月	単元名『夏の星』	2 / 2				
ねらい	夏の星や星座を観察して、星にはいろいろな明るさや色があることや星の集まりに名前を付けたものを星座ということをつまえることができる。							
活用場面	単元の終末							
活用の仕方	1 星の明るさや色には違いがあることをまとめる。 2 「すばる望遠鏡の仕組みはどうなっているのだろうか？ 調べてみよう。」							
参考図書	・『小学館の図鑑NEO 宇宙』/池内了ほか(監修)/小学館/NDC440/No. 7375 ・『絵でみる宇宙大地図 THE SPACE ATLAS』/ヒーザー・クーパー/同朋舎/NDC210/No. 5187 ・『21世紀子ども百科 宇宙館』/八巻孝雄(発行人)/小学館/NDC913/No. 5137 ・『小学館の図鑑NEO 星と星座』/渡辺潤一ほか(監修)/小学館/NDC443/No. 7376 ・『ビジュアル理科事典』/市村均/学研プラス/NDC403/No. 7982							
活用分類	興味・関心喚起型		理解型		発展型	○	表現型	

4年	理科	7月	単元名『暑くなると』				4 / 4
ねらい	植物や動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。						
活用場面	展開・終末						
活用の仕方	1 ヘチマの観察を行い、この頃の成長の様子と気温との関係についてまとめる。 2 「ヘチマって花の仲間なの？それとも野菜？調べてみたいな。」						
参考図書	・小学館の図鑑NEO植物（6925） ・そだててあそぼう㊟ヘチマの絵本（5547） （ヘチマの資料，鹿児島伝統野菜としてのヘチマについて 等）						
活用分類	興味・関心喚起型	<input type="radio"/>	理解型	<input type="radio"/>	発展型	<input type="radio"/>	表現型

4年	理科	9月	単元名『月や星の見え方』				4 / 6
ねらい	月や星の動き方を観察し、月や星の動き方を時間と関係付けて、月は1日のうちでも時刻によって位置が変わることや、星の集まりは、1日のうちでも時刻によって位置は変わるが並び方は変わらないこと知る。						
活用場面	終末						
活用の仕方	1 月は、東から南を通って西にたえず動いており、日によって形がちがって見えることをまとめる。 2 「月面に見える模様は、色々な国で何にたとえられているのだろうか？」						
参考図書	（各国の月面の模様の例えがわかる本）日本：うさぎ，ヨーロッパ：読書をする少女 ・『ぬすまれた月』/和田誠/岩崎書店/NDC913/No. 5796						
活用分類	興味・関心喚起型	<input type="radio"/>	理解型	<input type="radio"/>	発展型	<input type="radio"/>	表現型

4年	理科	10月	単元名『とじこめた空気と水』				7 / 7
ねらい	閉じ込めた空気や水の体積の変化について、閉じ込めた空気を押すと体積は小さくなるが押し返す力は大きくなること、水は押し縮められないことなど、力を加えたときの空気や水の性質について知る。						
活用場面	単元の終末						
活用の仕方	1 単元のまとめをする。 2 「なぜ、空気は押し縮めることができ、水はできないのだろうか？」						
参考図書	・『ビジュアル理科事典』/市村均/学研プラス/NDC403/No. 7982						
活用分類	興味・関心喚起型	<input type="radio"/>	理解型	<input type="radio"/>	発展型	<input type="radio"/>	表現型

4年	理科	1月	単元名『水のすがたと温度』	4 / 13
ねらい	水を熱すると水蒸気になることや冷やすと氷になることを温度と関係付けて調べ、水は温度によって固体、液体、気体に状態が変化すること、水が氷になると体積が増えることなど水の状態変化について知る。			
活用場面	終末			
活用の仕方	1 水は熱せられて100℃近くになると沸騰すること、沸騰している間は水温が上がらないことなどをまとめる。 2 「なぜ、水が沸騰する温度は100℃近くと中途半端なのだろうか？」			
参考図書	(標高・気圧と水の沸点の関係がわかる本や資料) ・『ビジュアル理科事典』/市村均/学研プラス/NDC403/No. 7982			
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	発展型 ○ 表現型

4年	理科	1月	単元名『水のすがたと温度』	11 / 13
ねらい	水を冷やすと氷になることを温度と関係付けて調べ、水は冷やされて0℃まで下がると凍り始め、全て氷になると0℃よりも温度が下がること、水が氷になると体積が増えることなど水の状態変化について知る。			
活用場面	導入			
活用の仕方	1 実験の方法を確認する。 2 「水を冷やす時に使う食塩には、どんなはたらきがあるのだろうか？」			
参考図書	・『ビジュアル理科事典』/市村均/学研プラス/NDC403/No. 7982			
活用分類	興味・関心喚起型		理解型 ○	発展型 ○ 表現型

4年	理科	1月	単元名『水のすがたと温度』	11 / 13
ねらい	水を冷やすと氷になることを温度と関係付けて調べ、水は冷やされて0℃まで下がると凍り始め、全て氷になると0℃よりも温度が下がること、水が氷になると体積が増えることなど水の状態変化について知る。			
活用場面	終末			
活用の仕方	1 水は、氷になると体積が大きくなることをまとめる。 2 「水以外の物は、固体になると体積はどうなるのだろうか？ 調べてみよう。」			
参考図書	(寒剤のはたらきがわかる資料。食塩のはたらきが分かる資料) ・『ビジュアル理科事典』/市村均/学研プラス/NDC403/No. 7982			
活用分類	興味・関心喚起型		理解型 ○	発展型 ○ 表現型



4年	理科	1月	単元名『水のすがたと温度』	13 / 13
ねらい	水を熱すると水蒸気になることや冷やすと氷になることを温度と関係付けて調べ、水は温度によって固体、液体、気体に状態が変化すること、水が氷になると体積が増えることなど水の状態変化について知る。			
活用場面	単元の終末			
活用の仕方	1 単元のまとめをする。 2 「水以外の物の、とけたり固まったりする温度はどうなっているのだろうか？」			
参考図書	(色々な物質の沸点や融点が見える本) ・『ビジュアル理科事典』/市村均/学研プラス/NDC403/No. 7982			
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	発展型 ○ 表現型

4年	理科	1月	単元名『水のすがたと温度』	13 / 13
ねらい	水を熱すると水蒸気になることや冷やすと氷になることを温度と関係付けて調べ、水は温度によって固体、液体、気体に状態が変化すること、水が氷になると体積が増えることなど水の状態変化について知る。			
活用場面	単元の終末			
活用の仕方	1 単元のまとめをする。 2 「自然界での水の循環について調べてみよう。」			
参考図書	(雨・雪などの仕組み、水の循環について見える本) ・『ビジュアル理科事典』/市村均/学研プラス/NDC403/No. 7982			
活用分類	興味・関心喚起型		理解型	発展型 ○ 表現型

4年	理科	3月	単元名『生き物の1年をふりかえって』	3 / 4
ねらい	1年間の記録をまとめて、生き物の様子の変化とあたたかさとの関係付けて考えることができる。			
活用場面	展開			
活用の仕方	1 サクラ等の植物、ツバメやカマキリ等の動物の1年間の様子をまとめる。 2 「観察しにくかったナナホシテントウ・ヒキガエルの1年の様子を調べてみたい。」			
参考図書	(ナナホシテントウ・ヒキガエルの1年の過ごし方が見える本) ・『今泉忠明 昆虫記』/今森光彦/福音館書店/NDC486/No. 7796			
活用分類	興味・関心喚起型		理解型 ○	発展型 表現型

